



伊丹市立工芸センター

手織講座

裂

さきおり

織

素材の変化を楽しんで

裂いた布地をよこ糸として使用する裂織。ご自宅に眠っている様々な布地や、捨てられないハギシなどを生かし、楽しく“裂織”作品を作ってみませんか？ あれもこれも、きっと素敵なモノに変身しますよ！

自由な発想で、面白いと思うものをどんどん織り込んでいきましょう。

日 程：平成24年7月12日(木)～9月19日(水) 毎週水・木曜日 全16回
※8/15・16・22・23は休講

時 間：10:30～16:30

場 所：伊丹市立工芸センター B2F セミナー室

定 員：20名(先着順)

受講料：48,000円(会員38,400円)

材料費：糸代等別途必要



講師

林 塔子 氏 染織作家・成安造形大学非常勤講師

1992 成安造形短期大学造形芸術科染織コース卒業

1994 同大学専攻科修了

1992 朝日現代クラフト展('93・'02・'05・'06)

1995 京展('97 あかね賞・'05)

1996～ギャラリーマロニエ(京都)、ワコール銀座アートスペース(東京)などで個展、グループ展を開催

2004 全国裂織展 準大賞

2010 京都府美術工芸新鋭展～2010 京都工芸ビエンナーレ～ 読売新聞社賞

「裂織の今」展(千疋屋ギャラリー・東京)

2011 清州国際工芸ビエンナーレ

内容

裂いた布をよこ糸として織り込む、裂織の技法を中心に学びます。

初心者には織機の使い方や道具の説明、そしてまずは簡単な組織の織り方から指導いたします。後半は**つづれ織**などの応用技法も使って作品を作っていきます。

経験者は織り込めばおもしろいと思う素材をどんどん試してみてください。もちろん糸や布にこだわることはありません。**生地を染め**、よこ糸に使うこともできます！コースター、ランチョンマットなどのテーブルウェアからタペストリー・バッグの生地まで、ご相談に応じます。



持ち物

筆記用具・クロッキー帳・マチ針・毛糸針・はさみ

エプロン・スリッパ・荷造り用ビニール紐

その他、作品に使いたい素材などがあればお持ちください



お申し込み・お問い合わせ **伊丹市立工芸センター** 月曜日休館(祝日の場合翌日)

〒664-0895 伊丹市宮ノ前2-5-28 tel:072-772-5557 fax:072-772-5558

受付開始日:5月2日(水) 10:00～

2日(水)は電話・来館でのお申し込みのみ。3日(木)以降はFAXでも受付いたします。